

市民のくらし・福祉を優先する市政を 日本共産党

市民センターの 窓口業務の全面復活を

今年4月より市民センターの窓口交付業務が限定的に復活しました。マイナカードも運転免許証もない地域住民にとっては負担が省かれます。近くの市民センターで交付してくれるようになり助かったという歓迎の声がある一方で、週2回・2時間単位（荘内は5時間半）ということから、課来訪者もあり、苦情も出ています。

住民票など証明書交付は自治体の基本的なサービス業務。市民センターの窓口交付業務の開設日時を増やし、以前のように全面復活をすよう求めました。

(市のまとめ)	4月	5月	6月	7月
市民センター 交付件数	48件	55件	80件	66件
課来訪者	56人	96人	60人	46人

民主玉野

市政ニュースNo.137

2023年10月・11月号

日本共産党玉野市議団発行

日本共産党玉野市委員会

玉野市宇野3-24-11(事務所)

TEL 31-7337 FAX 31-7338



生活保護世帯の エアコン設置を

記録的な猛暑の中、熱中症による死亡者は増加傾向で、多くを高齢者が占め、エアコン不所持か不使用であったと言われます。特に、生活保護世帯の高齢者の中には、エアコンなしで体温以上の室温、多湿の部屋で生活を余儀なくされている事例があります。

生活保護世帯がエアコン購入する場合、生活福祉資金の貸付制度が利用できること（貸付金は収入として認定しない）の周知徹底を要望。具体的事例を取り上げ、丁寧な対応を求めました。

命にかかわることでもあり、18年4月以前からの生活保護世帯も社会福祉協議会の生活福祉資金の貸付制度を活用し、購入できるよう助言を行ってほしいとの答弁がありました。

ゆきとどいた医療・介護のために

玉野医療センターの救急受入率は50%以下。市当局は、受入数は増えているが受電数も増加している、また、2病院体制では休日や夜間の医師確保や検査体制が整わず対応できないためと答弁。新病院ではこの事が改善され、市民の命が守られるようチェックしていきます。

子育て世代が安心して暮らすため、小児科入院の再開を求め質問。将来的に再開を目指し、常勤医の確保

に岡大病院へ要望していくとの答弁がありました。

多数の在宅介護の人に対し、ヘルパーが不足。賃上げと担い手を増やすことが必要。また、特別養護老人ホームの待機者も多く、1年〜1年半待ち状態。施設の増設と同時に、職員不足で受入れ不可という施設もあり、待遇改善が必要。国に介護への財政措置を強く求めるよう主張しました。



9月議会報告 (9/7〜9/26)

9月議会は、一般会計補正予算案など4議案を可決、報告1件を承認、人事案件2議案を同意して閉会。請願では、日本共産党市議団は、紹介議員となった2件の採択を求めましたが、不採択に。細川・牧野の両議員が一般質問に立ち、市民の声を市政に届けました。

※紹介議員となった請願↓不採択に

- 健康保険証廃止の中止を求める国への意見書送付を求める請願
- 学校給食費への無償化を求める請願

ご要望・ご相談はお気軽に



市議会議員
まきの 明
☎71-3759



市議会議員
細川 健一
☎41-2217

特別障害者手当について

「特別障害者手当」は、著しく重い障害があり、日常生活に常時特別な介護が必要な20歳以上の人を対象に、月額27,980円支給される制度。市への申請が必要。①有料老人ホーム・グループホーム・サービス付き高齢者住宅に入居しているも可、②診断書がかりつけ医でも可、③障害者手帳がなくても可、です。※支給可能性は、要介護3〜4もあります。

(但し、所得制限あり) ◎ご相談は市議団まで

保護者

住民 教職員

の願いを生かす教育行政を

日本共産党

鉾立小の校舎問題

保護者・住民・児童の声を聞き、納得を得て進めること

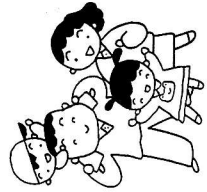
6月議会でプレハブ校舎案が否決。市教委は8月下旬になって急に全児童をスクールバスで胸上小へ通学させるという案を総務文教委員会上に提出。保護者・住民は、鉾立小の存続を求める意見が多数だったのに、「安全確保」のためと一方的に進めようとしています。

納得できる説明もないまま、耐震化もプレハブもできないと住民を追いつめるのは行政のやることではありません。「玉野市協働のまちづくり条例」に基づき、保護者・住民、そして子どもたちも参加して、納得できる形で進めるよう求めました。

荘内の2幼稚園の統合 一方的に決めず、 保護者・住民参加で検討を

園児数の減少を受け、市は幼稚園や保育園の統合を進めています。荘内の2幼稚園もその対象で、保護者説明会等が行われています。幼稚園も「適切な規模の集団による教育の充実」が必要という理由ですが、保護者からは少人数で一人ひとりが大事にされる方がいい、「子ども園」をつくってほしいなどの声があがっています。

荘内南幼稚園周辺には新しい家が建ち、子育て世代が増える見込みもあるので、保護者の理解が得られないまま急いで進めないことを求めました。



大変遅れている 特別教室へのエアコン設置 早急に整備を

6月議会上に続き、遅れている小中学校の特別教室へのエアコン整備について質問。本市の設置率は26.4%で県下でも最低レベルであり、整備計画も23年度31.6%、24年度35.8%、25年度50%とテンポが遅過ぎます。快適な学習環境の整備は、教育行政の責務。本気で早急に整備するよう強く求めました。

空調(冷房)設備設置状況(小中学校)

文部科学省公表<2022(令和4)年9月1日現在>

	全国	岡山県	玉野市
特別教室	61.4%	50.4%	*26.4%

*県内で20%台は、本市も含めて2自治体だけ
市教委調べでは、2022(令和4)年度末で31.6%

学校給食費の 軽減・段階的無償化の 前進・推進を

学校給食費の無償化が広がっています。市教委答弁では、今年度県内は、備前市、瀬戸内市、総社市、吉備中央町、新庄村の5市町村で無償化に(総社・瀬戸内の両市は2・3学期のみ)。本市は、値上げ分(1食30円)の補助に止まり、23年2月分のみ無償になります(国の交付金を活用)。

来年度の学校給食費の軽減・無償化を求めて質問。市長は「国や県の施策や動向を注視し、活用できる交付金等があれば、有効な活用を検討」していくとの答弁に止まりました。学校給食費の負担軽減は、子育て世代への支援にもなり、少子化対策にもつながります。一気の無償化が無理なら、段階的にでも進めるよう強く求めました。

※昨年度は、2・3学期を無償化しました。

軍事費を削って、 暮らし・福祉・教育の充実を

市民の暮らしや福祉・教育の願いが「限られた財源」で実現を阻まれます。一方で、国は来年度予算に防衛費(軍事費)を大幅に増額し、7.7兆円も盛り込もうとしています。敵基地攻撃能力の保有で、トマホーク400基の購入等をすすめるためです。

私たちは、暮らし・福祉・教育の向上のために税金を納めているのであって、憲法違反の軍事費に湯水のごとく使うことには反対です。市の財政を増やすためにも、軍事費を削って市への補助に回すべきと主張しました。

